

J - クレジット制度管理者 御中

## 実績確認概要書

平成30年6月12日

審査機関名 ロイドレジスター クオリティ アシュアランス リミテッド

### 1. 排出削減事業計画の概要

排出削減事業名	灯油ボイラから国産間伐材を利用した木質バイオマスボイラへの更新プロジェクト
承認番号	KC0215
排出削減事業者名	有限会社 大都□
排出削減共同実施事業者名	株式会社FTカーボン (その他関連事業者名：なし)
事業実施場所	p-zone 大都山王店□ (住所：秋田県秋田市川元山下町 4-34)
事業の概要	p-zone 大都山王店の立体駐車場(3 階建て)の車路の融雪用灯油温水ボイラーを国産間伐材を燃料とする木質バイオマスボイラーへ更新して CO2 を削減する。
排出削減量の計画	2009 年度 62tCO2 2010 年度 192tCO2 2011 年度 192tCO2 2012 年度 192tCO2 2013 年度 194tCO2 2014 年度 194tCO2 2015 年度 194tCO2 2016 年度 194tCO2 2017 年度 115tCO2 (事業実施期間合計 1,529 tCO2)
クレジット認証期間	開始日 2009年 12 月 4 日 終了日 2017 年 12 月 3 日
排出削減方法論	方法論番号001: ボイラーの更新

## 2. 本実績確認の対象期間

2016年4月1日～2017年12月3日（第6回目実績報告）

## 3. 実績確認結果

本実績報告期間における排出削減量は、承認排出削減事業計画に従ってモニタリングされた結果に基づき算定されており適正である。

排出削減量	103tCO2 (2016年4月1日～2017年12月3日)
-------	-----------------------------------

## 4. 実施した実績確認手続きの概要

以下の実績確認手続きにより、報告された排出削減量に重大な誤りがないことを確認している。

要件	実績確認手続き
排出削減量が承認排出削減事業計画に従って実施した結果生じていること	排出削減量が、承認排出削減事業計画に従って当該計画を実施した結果生じている事を、以下の通り確認した。 1) 開始日の確認（初回実績確認の場合） 第6回目実績確認のため該当なし。  2) 対象期間中の設備稼働の確認 導入した木質バイオマスボイラー設備は実績確認の期間中継続的に稼働していることを、本実績報告対象期間における木質バイオマス使用量実績等により確認した。
排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていること	排出削減量は、承認排出削減事業計画に従って実施され、算定されていることを確認した。 1) モニタリング方法の確認 木質バイオマス購入量の測定記録の確認等により、承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画通り、木質バイオマス使用量のモニタリングが実施されていることを確認した。  2) 活動量の正確性 測定記録等の確認により、承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画通り、木質バイオマス使用量の記録・保存が適切になされており、正確に集計されていることを確認した。  3) 単位発熱量、排出係数等の確認

	<p>使用されている排出係数等が J-クレジット制度・モニタリング・算定規程（排出削減プロジェクト用） ver3等及び承認排出削減事業計画通りであることを確認した。</p> <p>4) 排出削減量算定方法及び算定結果の確認 事業実施後排出量、ベースライン排出量、リーケージ排出量、排出削減量の算定結果を根拠資料と突合、方法論の定めた計算式との照合、計算過程の確認、再計算等を実施した結果、排出削減量の算定結果が正確であることを確認した。</p>
算定結果がクレジット認証期間の終了日を超えないこと	本実績確認の対象期間は、2016年4月1日～2017年12月3日までであり、排出削減量を算定した期間が 2017年12月3日を超えないことを確認した。

## 5. 承認排出削減事業計画からの重要な変更点についての評価

なし

## 6. 特記事項

排出削減量に相当する再生可能エネルギー利用量について、熱量換算で 1,571 GJ であることを確認した。

前回実績確認から排出削減量が大幅に減少している理由としては

- ・ 木質ペレットの単位発熱量を供給会社提供値からデフォルト値に変えたこと（発熱量が下がることにより、削減量も減少）
- ・ ボイラーの用途は立体駐車場スロープの凍結防止用であるため、通常は冬季のみ使用される。事業終了日が12/3であることから、期間中は春～秋の未使用期間が含まれているため、見かけ上少なく見える。
- ・ 1月が暖かかったため、1月のペレット購入量が過去と比較しても約半分ほどになっている。

ことが挙げられる。

以上